

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—326—

2017.12.1

◎展覧会情報—「ボタンの博物館」リニューアルオープン

青木千里さんより

長らく閉館していた「ボタンの博物館」がリニューアルオープンしました。

<http://www.iris.co.jp/muse/>

ボタンメーカー アイリスの会長 金子氏のコレクションが中心。  
ボタンは独立した装身具ではありませんが、素材やデザイン、技法など  
ジュエリーと同じくするものもあります。逆に海外ではボタンを装身具の  
パーツとした例も存在。共通項の多いボタン、関心のある方一度ご覧になっては  
いかがでしょうか？

現在期間限定で「薩摩ボタンとジャポニズム」と題する展示コーナーが  
あり、薩摩焼き、七宝、象牙など日本の技巧を生かした作品が展示されています。

予約制で10時13時15時からの3交代時間制です。

現在12月11日以降の予約が可能とのこと。

予約の際「ボタンコレクターのダルムさんから紹介されたジュエリー文化史研究会の会員」  
と申し込んで頂ければご配慮があるはず。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>